

## 〔 脳血流 SPECT (IMP) 〕 に関するご案内

### 1 医療行為名：脳血流 SPECT (IMP)

### 2 検査の説明

核医学検査とは、微量の放射性同位元素 (RI) で目印をつけた放射性医薬品を使う検査です。この薬品を体内に投与すると、特定の臓器や組織に取り込まれ、そこで放射線を出します。それをガンマカメラと呼ばれる特別なカメラで測定し、その分布を画像化します。CT・MRI・単純写真では主に形態評価を行うのに対し、この検査は、臓器・組織の機能評価ができます。脳血流 SPECT (IMP) 検査では、脳組織へ集まる放射性医薬品を静脈内投与し、脳血流分布の評価や脳血流量を数値化して詳しく評価します。

- ・検査台に仰向けに寝てください。
- ・薬を静脈注射した後、すぐに撮影が始まります。
- ・撮影時間は約 20 分です。(撮影中は動かないようにしてください。)

### 3 検査における注意点

放射線を出す物質を用いて検査を行うため、放射線被ばくを受けます。妊娠中及び授乳中の婦人は原則として検査を控えた方がよいでしょう。被ばく線量は投与量に比例し、この検査では約 1.5mSv です。(自然界から受ける年間放射線量：2.4mSv、胸部 X 線検査：0.05mSv、胃透視検査：4mSv、体幹部 CT：20mSv 程度です。) この検査で不妊になることはありませんし、妊娠中に検査を受けられても胎児に奇形などの影響が発生する事はありません。

副作用として、アレルギー反応や消化器症状、血圧低下、薬品臭、口内苦味感などの報告がありますが、それらの発現頻度は極めて稀です。

### 4 この医療医行為を行わなかった場合の利益と危険性

放射線による被ばくは避けられます。しかし病状を正確に診断することができなくなる場合があります。

### 5 その他

突然の事情で来院できない場合、交通事情により予約時間に間に合わない場合は、分かった時点で岐阜市民病院アイソトープ検査室まで必ずご連絡ください。また、患者さん都合による当日のキャンセルは、検査薬の費用をご負担していただくことがあります。

#### 【連絡先】

岐阜市民病院 アイソトープ検査室  
(058) 251-1101 (内線 4153)